

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成31年3月14日(2019.3.14)

【公表番号】特表2018-509958(P2018-509958A)

【公表日】平成30年4月12日(2018.4.12)

【年通号数】公開・登録公報2018-014

【出願番号】特願2017-542871(P2017-542871)

【国際特許分類】

A 6 1 B 5/00 (2006.01)

A 6 1 B 5/02 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/00 1 0 2 A

A 6 1 B 5/02 F

A 6 1 B 5/02 3 1 0 A

A 6 1 B 5/00 L

【手続補正書】

【提出日】平成31年2月1日(2019.2.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

患者の生命徴候測定のためのシステムであって、

前記患者の第1の身体部分に取り外し可能に装着可能であり、かつ、動作可能位置にあるときに、前記患者の生命徴候を測定するように構成された第1のセンサであって、前記第1のセンサは、前記患者の第1の指に取り外し可能に装着可能な第1のプレチスモグラフィを含む、第1のセンサと、

前記患者の第2の身体部分に取り外し可能に装着可能であり、かつ、動作可能位置にあるときに、前記患者の生命徴候を測定するように構成された少なくとも1つの追加のセンサと、

前記第1のプレチスモグラフィと前記患者のそれぞれの同側の手のひらとの間で前記第1の指に取り外し可能に装着可能な圧力カフと、

前記圧力カフを加圧するように構成された加圧デバイスと、

前記圧力カフを減圧するように構成された減圧デバイスと、

プロセッサであって、

拡張期血圧を判定するべく、前記圧力カフを複数回加圧および減圧するように前記加圧デバイスおよび前記減圧デバイスに命令を出す動作(a)であって、

前記複数回のそれぞれにおける減圧は、加圧により血管外組織内に蓄積している可能性のある流体が血管内腔内に帰流するようなものであり、

前記拡張期血圧は、前記圧力カフが第1の信号の急上昇が発生するときに加圧された圧力であると判定される、

動作(a)と、

前記第1のセンサおよび前記少なくとも1つの追加のセンサによって提供された、前記生命徴候の測定値間の対応度を判定する動作(b)と、

前記対応度の変化に基づいて前記患者の収縮期血圧を判定する動作(c)と、

を行うように構成された、プロセッサと、

を含む、システム。

【請求項 2】

前記少なくとも 1 つの追加のセンサは、前記患者の第 2 の指に取り外し可能に装着された第 2 のプレシモグラフを含む、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 3】

前記少なくとも 1 つの追加のセンサは、加速度計、体温計、音響計、およびデジタル圧力センサのうちの少なくとも 1 つである、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 4】

前記プロセッサは、前記患者から遠隔に位置する、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 5】

前記システム内の信号は無線で通信される、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 6】

前記システムは、前記患者により着用可能であるように構成される、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 7】

前記システムの少なくとも一部は、担当医療専門家により着用可能であるように構成される、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 8】

前記プロセッサは、受信された信号から、前記患者の平均動脈圧、脈拍数、呼吸数、呼吸パターン、ヘモグロビン酸素飽和度、運動機能、体温、および認識能力のうちの少なくとも 1 つを判定するようにさらに構成される、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 9】

前記対応度は相関として表される、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 10】

前記加圧デバイスは、ポンプおよびバルブのうちの少なくとも 1 つを含む、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 11】

前記複数回のそれぞれにおける加圧は、その前の加圧よりも高い圧力までである、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 12】

生命徴候測定のためのウェアラブルシステムであって、

第 1 のフィンガースリーブ、第 2 のフィンガースリーブ、および手のひら部を含む少なくとも部分的グローブ被覆と、

前記第 1 のフィンガースリーブに結合された第 1 のプレシモグラフと、

前記第 2 のフィンガースリーブに結合された第 2 のプレシモグラフと、

前記第 1 のプレシモグラフと前記グローブ被覆の手のひら部との間で前記第 1 のフィンガースリーブに結合された圧力カフと、

前記グローブ被覆に結合され、かつ前記圧力カフを加圧するように構成された加圧デバイスと、

前記グローブ被覆に結合され、かつ前記圧力カフを減圧するように構成された減圧デバイスと、

プロセッサであって、

拡張期血圧を判定するべく、前記圧力カフを複数回加圧および減圧するように前記加圧デバイスおよび前記減圧デバイスに命令を出す動作 (a) であって、

前記複数回のそれぞれにおける減圧は、加圧により血管外組織内に蓄積している可能性のある流体が血管内腔内に帰流するようなものであり、

前記拡張期血圧は、前記圧力カフが第 1 の信号の急上昇が発生するときに加圧された圧力であると判定される、

動作 (a) と、

第 1 のセンサおよび少なくとも 1 つの追加のセンサによって提供された、前記生命徴

候の測定値間の対応度を判定する動作（b）と、
前記対応度の変化に基づいて前記患者の収縮期血圧を判定する動作（c）と、
を行うように構成された、プロセッサと、
を含む、ウェアラブルシステム。

【請求項 1 3】

前記プロセッサは、受信された信号から、前記患者の平均動脈圧、脈拍数、呼吸数、呼
吸パターン、ヘモグロビン酸素飽和度、運動機能、体温、および認識能力のうち少なく
とも 1 つを判定するようにさらに構成される、請求項 1 2 に記載のウェアラブルシステム

。

【請求項 1 4】

前記複数回のそれぞれにおける加圧は、その前の加圧よりも高い圧力までである、請求
項 1 2 に記載のウェアラブルシステム。

专利名称(译)	生命体征监测装置及其使用		
公开(公告)号	JP2018509958A5	公开(公告)日	2019-03-14
申请号	JP2017542871	申请日	2016-02-25
[标]申请(专利权)人(译)	莫尔研究应用有限公司		
申请(专利权)人(译)	更多的研究贴花 - Schons的有限		
当前申请(专利权)人(译)	更多的研究贴花 - Schons的有限		
[标]发明人	アディニムロド ゾイズナーシル ルビンジョナサン		
发明人	アディ,ニムロド ゾイズナー,シル ルビン,ジョナサン		
IPC分类号	A61B5/00 A61B5/02		
CPC分类号	A61B5/01 A61B5/02055 A61B5/02116 A61B5/022 A61B5/02225 A61B5/02241 A61B5/02416 A61B5/0261 A61B5/0295 A61B5/0816 A61B5/11 A61B5/1124 A61B5/14551 A61B5/6806 A61B5/6826 A61B5/7203 A61B5/7207 A61B5/7217 A61B5/7246 A61B2562/0204 A61B2562/0219 A61B5/0004		
FI分类号	A61B5/00.102.A A61B5/02.F A61B5/02.310.A A61B5/00.L		
F-TERM分类号	4C017/AA09 4C017/AA14 4C017/AA16 4C017/AB03 4C017/AC01 4C017/BC11 4C017/BD01 4C017/DE01 4C017/EE15 4C117/XA04 4C117/XB04 4C117/XC11 4C117/XD17 4C117/XE13 4C117/XE15 4C117/XE23 4C117/XE24 4C117/XE26 4C117/XE37 4C117/XE64 4C117/XH16 4C117/XJ21		
代理人(译)	Iwahori明代		
优先权	62/120545 2015-02-25 US 62/136741 2015-03-23 US		
其他公开文献	JP2018509958A		

摘要(译)

一种用于测量患者的生命体征的系统，该系统可移除地附接到患者的第一身体部位，并且被配置为在处于手术位置时测量患者的生命体征。一个传感器和至少一个附加传感器可拆卸地连接到患者的第二身体部位，并配置为在处于手术位置时测量患者的生命体征；一种被配置为提供描述由一个传感器和至少一个附加传感器提供的生命体征测量值之间的对应关系的数据的系统。 [选型图]图1